

# 令和元年度

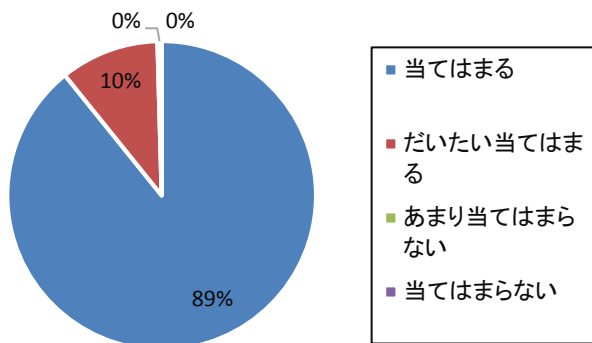
## 学校関係者評価委員会資料

- (1) 生徒による授業評価
  - (2) 教員による自己評価
  - (3) 保護者による学校評価
  - (4) 3年生による学校評価
  - (5) 学校関係者学校評価
-

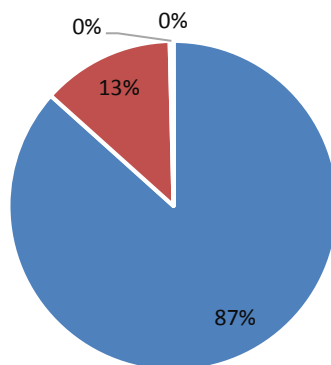
第1回実施日 6月

第2回実施日 11月

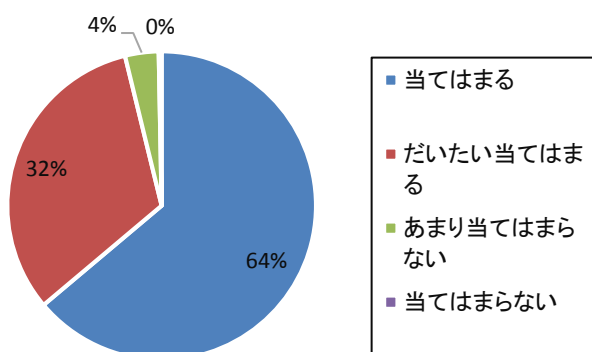
1 授業が始まる時には、授業を受けるための準備(教材、服装など)ができている。



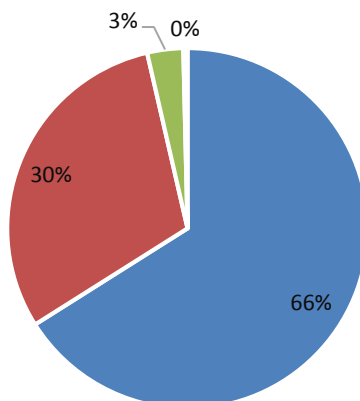
1 授業が始まる時には、授業を受けるための準備(教材、服装など)ができている。



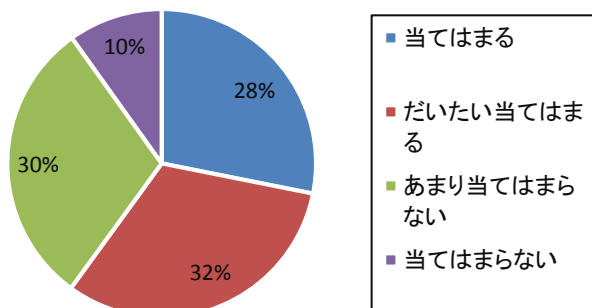
2 興味関心を持って、意欲的に取り組んでいる。



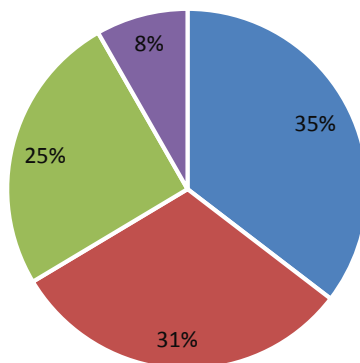
2 興味関心を持って、意欲的に取り組んでいる。



3 よくわからない所がある時は、質問している。



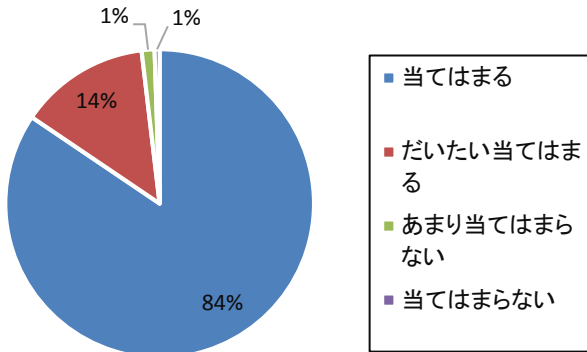
3 よくわからない所がある時は、質問している。



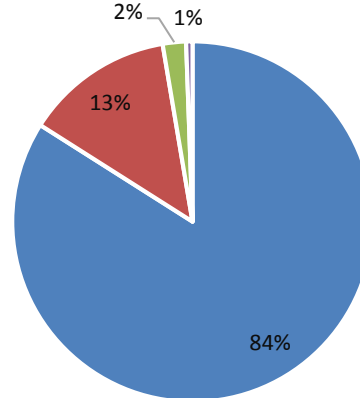
第1回実施日 6月

第2回実施日 11月

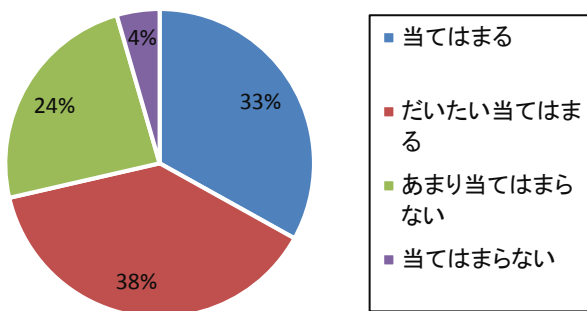
4 ノートや課題などをきちんと提出している。



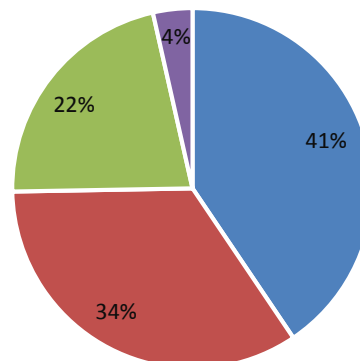
4 ノートや課題などをきちんと提出している。



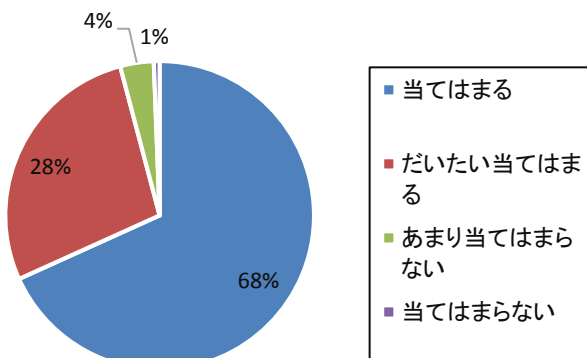
5 予習・復習が計画的に実施できている。



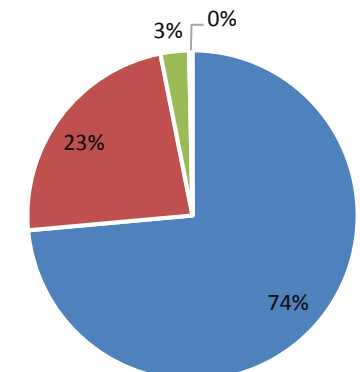
5 予習・復習が計画的に実施できている。



6 実習や実技において、自分なりの工夫や他の生徒との協力ができている。



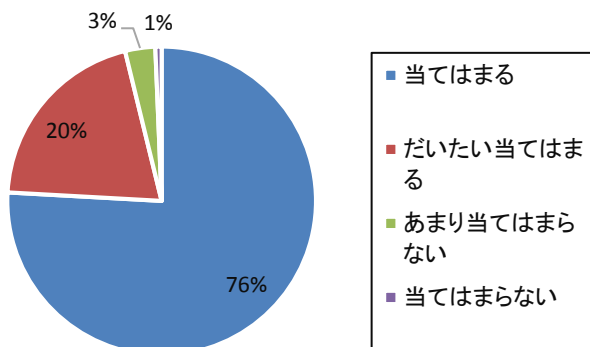
6 実習や実技において、自分なりの工夫や他の生徒との協力ができている。



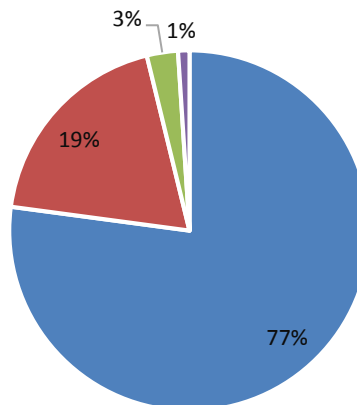
第1回実施日 6月

第2回実施日 11月

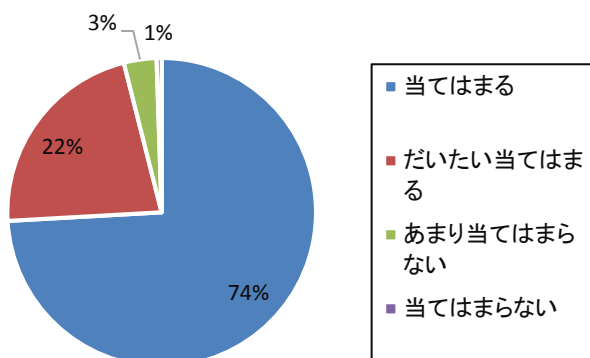
1 落ち着いた雰囲気で行われている。



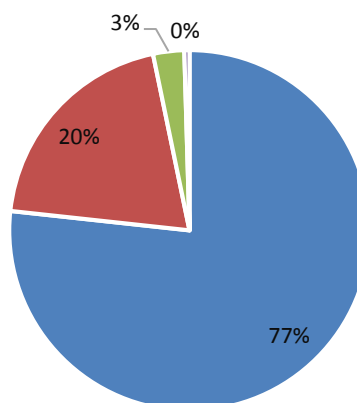
1 落ち着いた雰囲気で行われている。



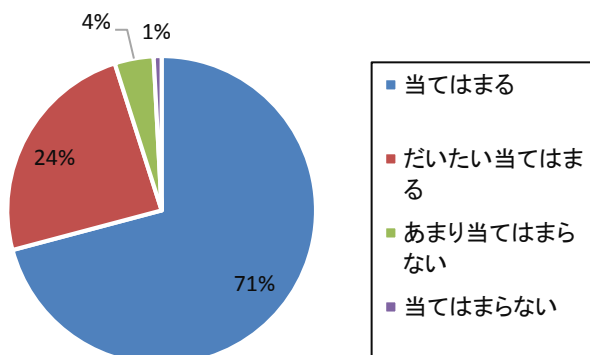
2 授業の進度やレベルが適切である。



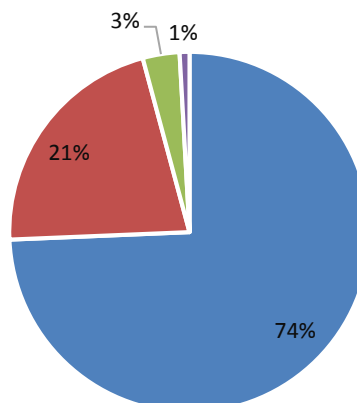
2 授業の進度やレベルが適切である。



3 説明や発問の仕方が適切で、内容が理解しやすい。

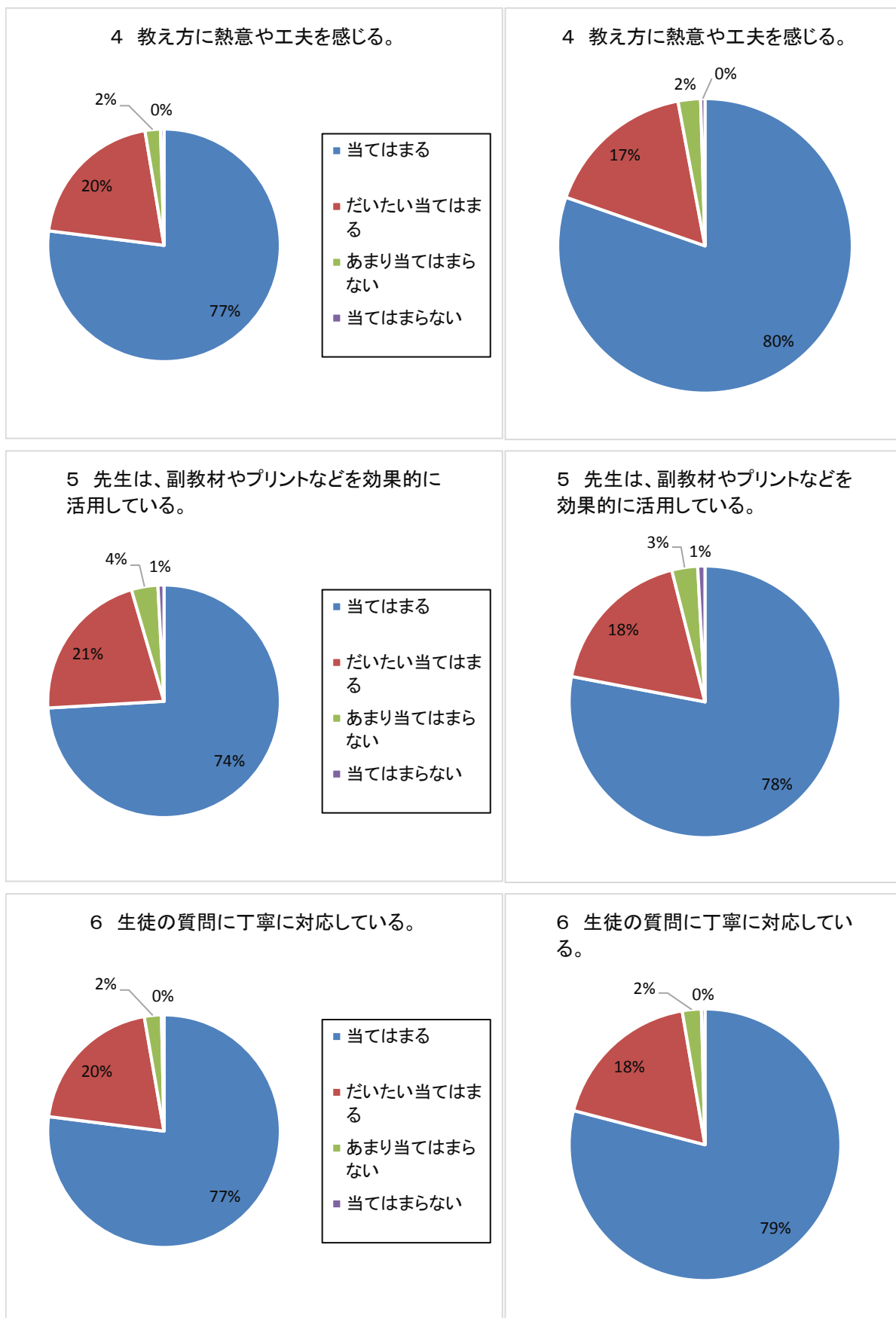


3 説明や発問の仕方が適切で、内容が理解しやすい。



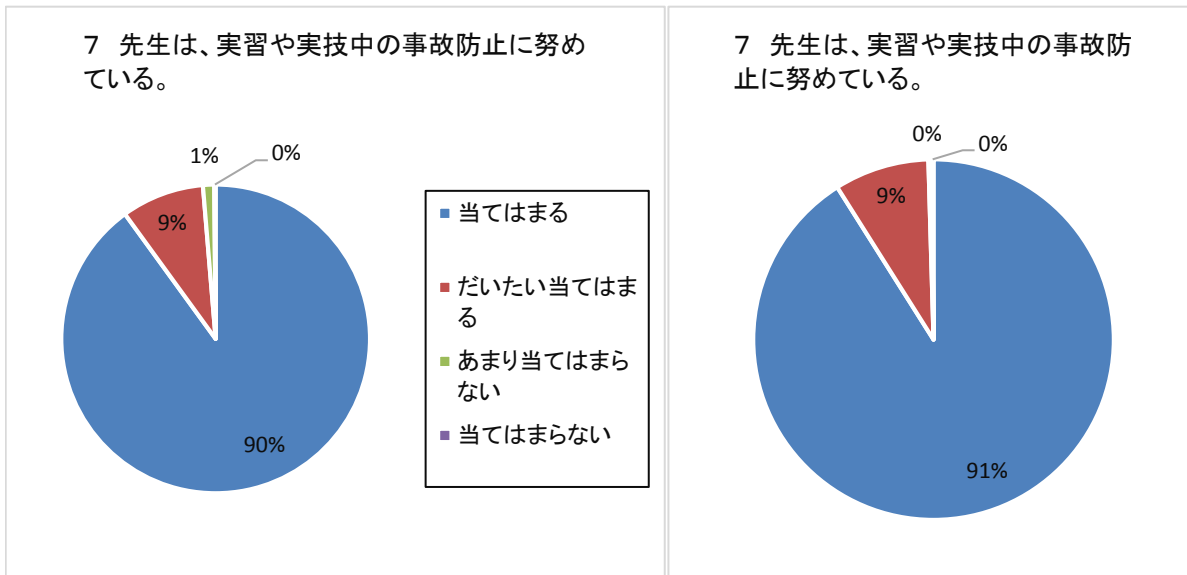
第1回実施日 6月

第2回実施日 11月



第1回実施日 6月

第2回実施日 11月



【共通】は、全生徒対象。【選択】は授業担当者による選択の設問である。

生徒の自己評価を見ると、どの項目も第1回も第2回も良い結果でおおむね良好である。このことから、学習に取り組む意識が高く、学習活動を基盤とした学校生活が充実したものであることが推測される。今後も授業を中心に落ち着いた学習環境を整備・拡充していきたい。

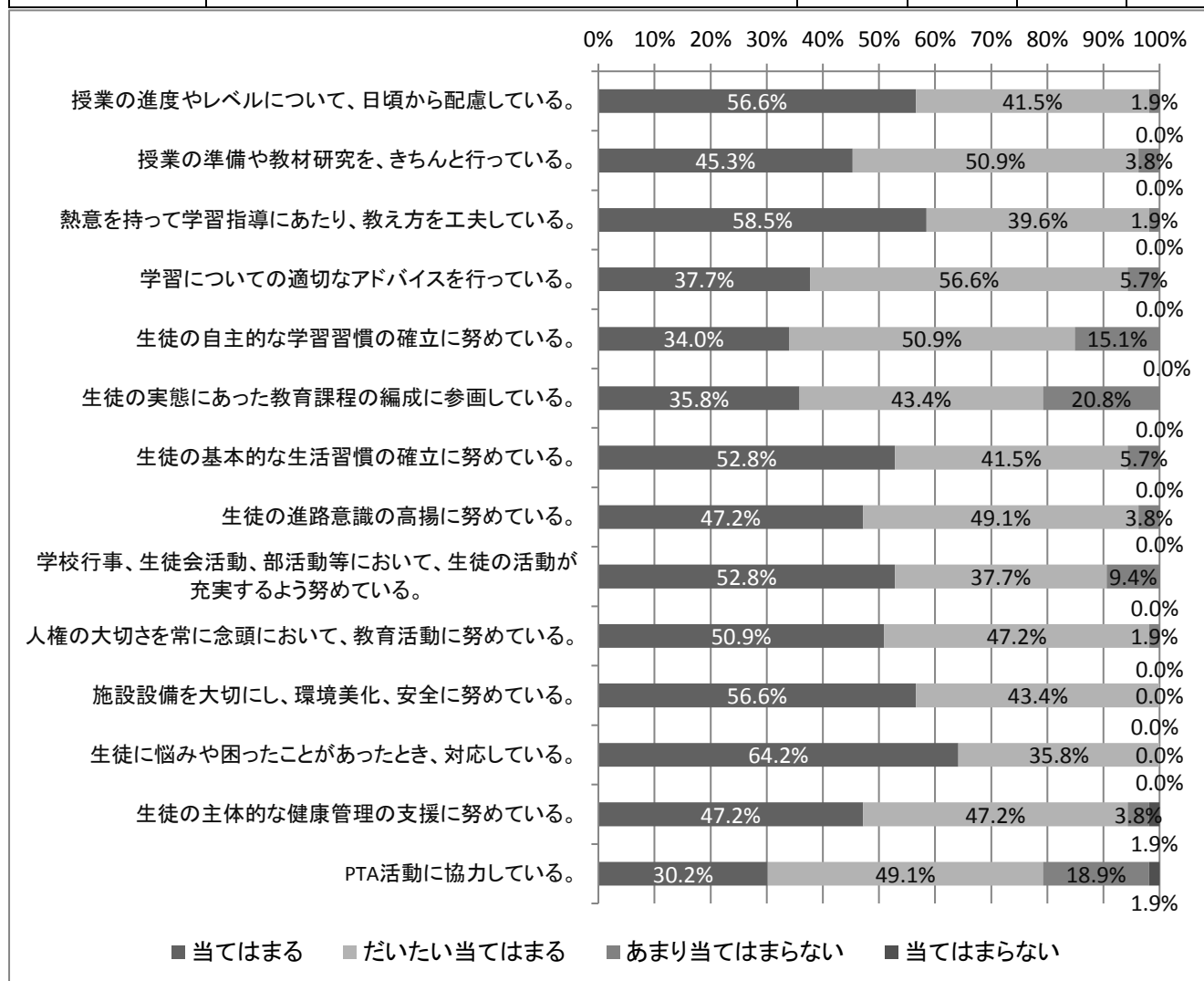
授業評価に関しては、授業評価は、各項目A～Dの4段階で実施し全学年・全項目で評価Aと評価Bの合計が95%を超えた。ほとんどの生徒が、教員の教え方や話し方が丁寧であると評価しており、落ち着いて授業が行われている様子がうかがえる。特に「4 教え方に熱意や工夫を感じる。」はAとBを合わせると98%と生徒が高く評価している。

今年度の授業評価の結果から、どの項目に関しても例年と大きな変化はなく、生徒個々の学習状況を把握しながら丁寧な指導で授業が行われているようである。今後も教員間の情報交換も十分に行い、今以上により良い授業になるよう努力していきたい。

## 令和元年度 教員による自己評価

A：当てはまる B：だいたい当てはまる C：あまり当てはまらない D：当てはまらない

	評価項目	A	B	C	D
学 習 指 導	授業の進度やレベルについて、日頃から配慮している。	56.6%	41.5%	1.9%	0%
	授業の準備や教材研究を、きちんと行っている。	45.3%	50.9%	3.8%	0%
	熱意を持って学習指導にあたり、教え方を工夫している。	58.5%	39.6%	1.9%	0%
	学習についての適切なアドバイスを行っている。	37.7%	56.6%	5.7%	0%
	生徒の自主的な学習習慣の確立に努めている。	34%	50.9%	15.1%	0%
教 育 課 程	生徒の実態にあった教育課程の編成に参画している。	35.8%	43.4%	20.8%	0%
生 徒 指 導	生徒の基本的な生活習慣の確立に努めている。	52.8%	41.5%	5.7%	0%
進 路 指 導	生徒の進路意識の高揚に努めている。	47.2%	49.1%	3.8%	0%
特 別 活 動	学校行事、生徒会活動、部活動等において、生徒の活動が充実するよう努めている。	52.8%	37.7%	9.4%	0%
人権・同和教育	人権の大切さを常に念頭において、教育活動に努めている。	50.9%	47.2%	1.9%	0%
管理・環境美化	施設設備を大切に、環境美化、安全に努めている。	56.6%	43.4%	0%	0%
教 育 相 談	生徒に悩みや困ったことがあったとき、対応している。	64.2%	35.8%	0%	0%
保 健	生徒の主体的な健康管理の支援に努めている。	47.2%	47.2%	3.8%	1.9%
総 務	PTA活動に協力している。	30.2%	49.1%	18.9%	1.9%



ほとんどの項目において、「当てはまる」と「だいたい当てはまる」が9割を超える高い評価であった。なかでも学習指導の「授業進度やレベルについて、日頃から配慮している」「熱意を持って学習指導にあたり、教え方を工夫している」の2項目は98%、管理・環境美化、教育相談では、「当てはまる」と「だいたい当てはまる」の合計が100%である。このように教員が授業や学習環境を常に大切にし、生徒が学習活動に安心して取り組めるように配慮していることがよくわかる。

あえて課題をあげるならば、昨年同様に「生徒の自主的な学習習慣の確立に努めている」「教育課程の編成に参画している」「PTA活動に協力している」については、今後も学校全体で継続した取り組みを繰り返していく必要があると考えている。今後とも教育活動に対して高い意識を維持できるように、われわれ教員が日々努力と工夫を継続していくことが重要であると考えている。



# 令和元年度 保護者による学校評価

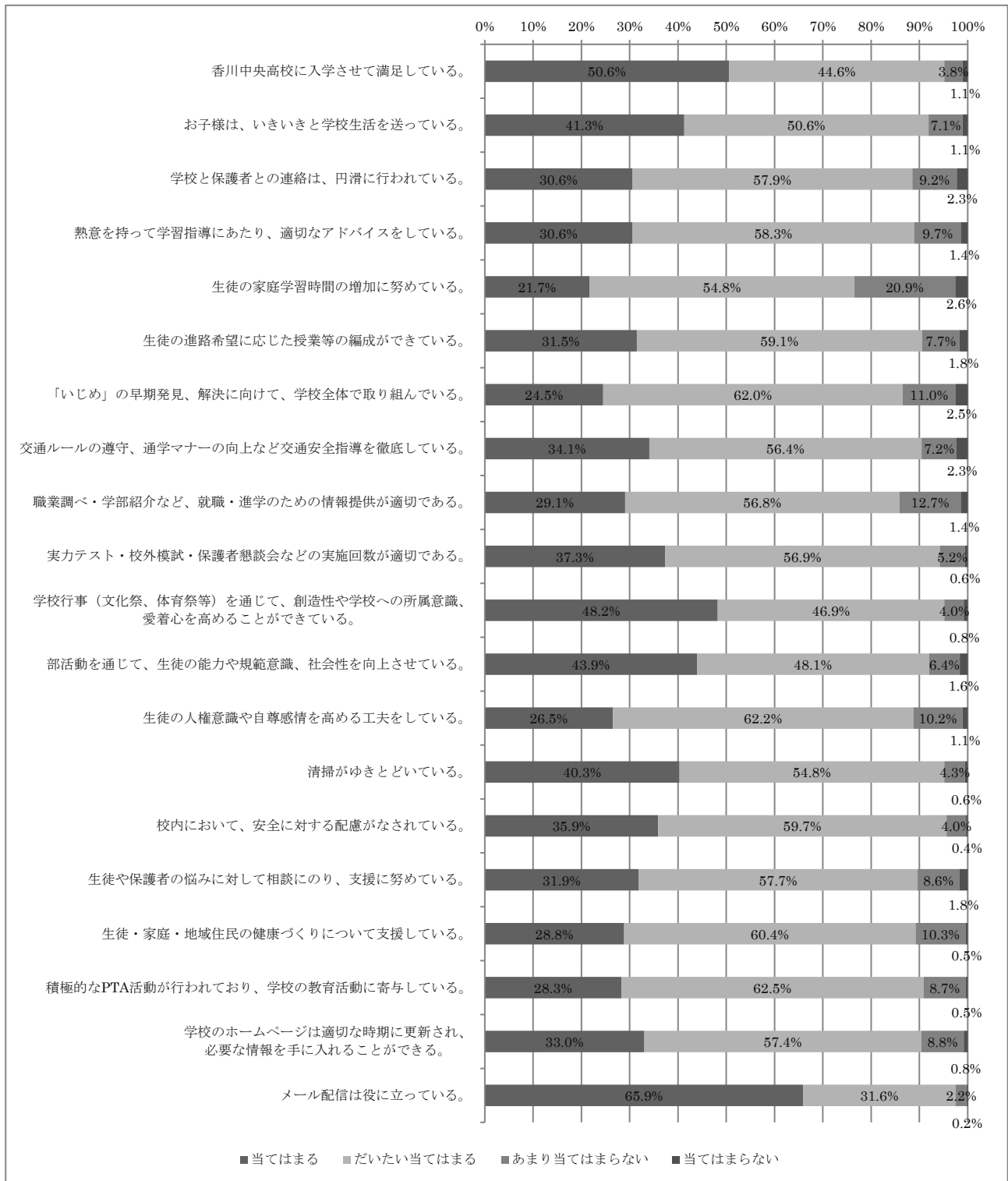
- 1 実施日…令和元年11月25日～令和元年12月5日
- 2 回収人数…857 (回収率 98.7%)
- 3 方法…下記の20項目について以下の4つの選択肢から該当するものを選んでいただいた。

また、各項目に関するご意見を記述していただいた。

A 当てはまる B だいたい当てはまる C あまり当てはまらない D 当てはまらない

(なお、各評価のパーセンテージは四捨五入した数字なので、ABCDの集計が100%にならない場合もある。)

## 集計結果 (グラフ)



	評 価 項 目	A	B	C	D
全 般	香川中央高校に入学させて満足している。	50.6%	44.6%	3.8%	1.1%
	お子様は、いきいきと学校生活を送っている。	41.3%	50.6%	7.1%	1.1%
	学校と保護者との連絡は、円滑に行われている。	30.6%	57.9%	9.2%	2.3%
学習指導	熱意を持って学習指導にあたり、適切なアドバイスをしている。	30.6%	58.3%	9.7%	1.4%
	生徒の家庭学習時間の増加に努めている。	21.7%	54.8%	20.9%	2.6%
教育課程	生徒の進路希望に応じた授業等の編成ができています。	31.5%	59.1%	7.7%	1.8%
生徒指導	「いじめ」の早期発見、解決に向けて、学校全体で取り組んでいる。	24.5%	62.0%	11.0%	2.5%
	交通ルールの遵守、通学マナーの向上など交通安全指導を徹底している。	34.1%	56.4%	7.2%	2.3%
進路指導	職業調べ・学部紹介など、就職・進学のための情報提供が適切である。	29.1%	56.8%	12.7%	1.4%
	実力テスト・校外模試・保護者懇談会などの実施回数が適切である。	37.3%	56.9%	5.2%	0.6%
特別活動	学校行事（文化祭、体育祭等）を通じて、創造性や学校への所属意識、愛着心を高めることができています。	48.2%	46.9%	4.0%	0.8%
	部活動を通じて、生徒の能力や規範意識、社会性を向上させている。	43.9%	48.1%	6.4%	1.6%
人権・同和教育	生徒の人権意識や自尊感情を高める工夫をしている。	26.5%	62.2%	10.2%	1.1%
管理・環境美化	清掃がゆきとどいている。	40.3%	54.8%	4.3%	0.6%
	校内において、安全に対する配慮がなされている。	35.9%	59.7%	4.0%	0.4%
教育相談	生徒や保護者の悩みに対して相談にのり、支援に努めている。	31.9%	57.7%	8.6%	1.8%
保 健	生徒・家庭・地域住民の健康づくりについて支援している。	28.8%	60.4%	10.3%	0.5%
総 務	PTA 活動が熱心に行われており、学校の教育活動に寄与している。	28.3%	62.5%	8.7%	0.5%
広 報	学校のホームページは適切な時期に更新され、必要な情報を手に入れることができる。	33.0%	57.4%	8.8%	0.8%
	メール配信は役に立っている。	65.9%	31.6%	2.2%	0.2%

## 全般

評価項目	A	B	C	D
1、香川中央高校に入学させて満足している。	50.6%	44.6%	3.8%	1.1%
2、お子様は、いきいきと学校生活を送っている。	41.3%	50.6%	7.1%	1.1%
3、学校と保護者との連絡は、円滑に行われている。	30.6%	57.9%	9.2%	2.3%
検討結果				
<p>本校に対する保護者の満足度は非常に高く、AとBを合わせて最高95%という評価をいただいている。これは日ごろの教員の指導、学校行事・説明会への保護者の参加など、三者間の（学校・保護者・生徒）関係の良さを示していると考ええる。また地域行事への参加なども高評価の要因であろう。今後とも地道な取り組みを丁寧に積み重ね、より良い学校であるよう努めていくことが大事である。</p>				

## 学習指導

評価項目	A	B	C	D
4、熱意を持って学習指導にあたり、適切なアドバイスをしている。	30.6%	58.3%	9.7%	1.4%
5、生徒の家庭学習時間の増加に努めている。	21.7%	54.8%	20.9%	2.6%
検討結果				
<p>学習指導については約9割の保護者の方から適切との評価をいただいているが、前年度のA評価が34.9%であったのに対し、今年度のA評価は4ポイント以上低い30.6%となっている。一方、家庭学習時間の増加についても不十分という評価（C、D評価）が、前年度と比較して3ポイント上昇しており、指導に対する評価と、生徒の学習意欲に対する評価が相関関係を持って緩やかに低下している。</p> <p>今後はさらに、確実に学習内容を定着させ、深い理解につながる学習にするためには、生徒が考査直前だけの詰め込み学習に終わることのないよう、普段から個々の状況に応じたきめ細やかな指導を、各教科、学級担任、部活動顧問が連携、相互理解のもとで行なっていく必要があると考える。</p>				

## 教育課程

評価項目	A	B	C	D
6、生徒の進路希望に応じた授業等の編成ができています。	31.5%	59.1%	7.7%	1.8%
検討結果				
<p>A、B合わせて約90%となっており、おおむね生徒の進路希望に応じた編成ができていますと評価されたと考えます。</p> <p>令和3年度の入学者選抜から始まるとされている大学入試改革が不透明さを増しているが、生徒が適切な進路選択、進路実現ができるよう、今後も情報収集に努めるとともに、本校のコース制というメリットを十分に活かしながら、授業編成等に取り組んでいきたい。</p> <p>一方、生徒の希望を優先するあまり、極端な少人数講座になったり、選択者が増えすぎて講座数を増やさなければならなくなったり、教務運営が厳しくなっていることも事実である。今後は新教育課程の編成と併せ、コース制の再編も考えていかねばならない。</p>				

## 生徒指導

評価項目	A	B	C	D
7、「いじめ」の早期発見、解決に向けて、学校全体で取り組んでいる。	24.5%	62.0%	11.0%	2.5%
8、交通ルールの遵守、通学マナーの向上など交通安全指導を徹底している。	34.1%	56.4%	7.2%	2.3%
検討結果				
<p>いじめについては、「香川中央高校いじめ防止基本方針」に基き、いじめの早期発見に努めている。教職員が生徒支援委員会等で情報を共有し、いじめの解消・防止に向け組織で対応をしている。しかし、SNSなどいじめが表面化しにくいケースもあり、生徒が援助希求しやすい環境を整え、周囲が傍観者とならないような指導にも力を入れている。家庭で不審なことがあれば学校へご一報いただきたい。教職員一丸となって問題解決に努める。</p> <p>交通安全指導に関しては、自転車の運転マナーが悪く交通法規違反が見られるという意見を頂いている。ホームルーム活動や全校集会等で命の大切さについて学び、交通社会の一員としての自覚と責任を身に付け、生徒が交通事故の加害者・被害者とならないように、交通安全指導の充実を図りたい。家庭でも事故防止のため時間的な余裕をもって登校するよう指導していただきたい。</p>				

## 進路指導

評価項目	A	B	C	D
9、職業調べ・学部紹介など、就職・進学のための情報提供が適切である。	29.1%	56.8%	12.7%	1.4%
10、実力テスト・校外模試・保護者懇談会などの実施回数が適切である。	37.3%	56.9%	5.2%	0.6%
検討結果				
<p>就職・進学のための情報提供や実力テスト・校外模試の回数および保護者懇談会の回数について、おおむね適切であるとの評価をいただいている。</p> <p>1年次のコース選択をきっかけにして、将来設計まで見通した進路選択を生徒にさせるための進路行事を充実させ、進路意識の高揚に努めたい。新入試制度について混乱している中、学校の指導がぶれないよう配慮するとともに、家庭へ提供する情報を厳選し、丁寧な情報提供をしたい。</p>				

## 特別活動

評価項目	A	B	C	D
11、学校行事（文化祭、体育祭等）を通じて、創造性や学校への所属意識、愛着心を高めることができている。	48.2%	46.9%	4.0%	0.8%
12、部活動を通じて、生徒の能力や規範意識、社会性を向上させている。	43.9%	48.1%	6.4%	1.6%
検討結果				
<p>学校行事・部活動ともに高評価をいただいている。学校行事では、生徒が主体的に取り組み、創造性をさらに発揮できるよう工夫していきたい。部活動では、体力・技術力の向上だけでなく精神的にも成長している姿が見られると評価していただいた。今後は、部活動と学習の両立を図りながら生徒たちが目標に向かってのびのびと活動していけるようコミュニケーションを重視した指導ができるよう努力していきたい。</p>				

## 人権・同和教育

評価項目	A	B	C	D
13、生徒の人権意識や自尊感情を高める工夫をしている。	26.5%	62.2%	10.2%	1.1%
検討結果				
<p>先生方の熱心な取り組みと、保護者の皆様の協力が、好評価としてあらわれていると考えられる。今後も啓発資料等の作成・配布や研究会参加などを含めて、全ての学校活動の中で取り組みを広げたい。同時に、意見・数字に表現されていない思いがあることも忘れず、香川中央高校全体として人権意識の向上に努めていきたい。</p>				

## 管理・環境美化

評価項目	A	B	C	D
14、清掃がゆきとどいている。	40.3%	54.8%	4.3%	0.6%
15、校内において、安全に対する配慮がなされている。	35.9%	59.7%	4.0%	0.4%
検討結果				
<p>おおむね好評価をいただいている。美化については、清掃が行き届き学習や生活がしやすい環境になるよう日々の清掃活動を充実させていきたい。安全については、敷地内の外回りが暗く危険であるというご意見をいただいた。改善策として、正門・西門付近の外灯、駐輪場の点灯時間を17:00～21:00に設定し、生徒の安全確保に努めていきたい。今後は、安全性・快適性に配慮し改善に取り組んでいきたい。</p>				

## 教育相談

評価項目	A	B	C	D
16、生徒や保護者の悩みに対して相談にのり、支援に努めている。	31.9%	57.7%	8.6%	1.8%
<b>検討結果</b>				
<p>おおむね好評価をいただいている。人間関係や進路、また自分自身の気持ちや体のことなど様々な悩みを抱える生徒、保護者に対して、寄り添い共に悩み問題解決に向け支援をしていきたいと考えている。SC・SSWの先生方に専門的なアドバイスをいただきながら、そして早めに気づき対応していきたい。ただ、悩みを抱えたまま相談できずにいる生徒、保護者もいると思われるので、「教育相談だより」等を通じて、更なる広報・啓発活動に努めていきたい。</p>				

## 保健

評価項目	A	B	C	D
17、生徒・家庭・地域住民の健康づくりについて支援している。	28.8%	60.4%	10.3%	0.5%
<b>検討結果</b>				
<p>おおむね好評価をいただいている。保健センターや近隣の中学校・大学と連携した健康ステーションの取組は充実度を増し、文化祭の来場者は毎年 800 人を超えている。地域の方々の健康づくりの一環として、骨密度測定だけでなく、取組全体が地域に定着している。今後は、学校保健委員会を中心とした学校保健活動について、広報・啓発活動を活発にして、生徒や家庭・地域に情報を発信し、健康づくりを支援していきたいと考えている。</p>				

## 総務

評価項目	A	B	C	D
18、PTA 活動が熱心に行われており、学校の教育活動に寄与している。	28.3%	62.5%	8.7%	0.5%
<b>検討結果</b>				
<p>昨年度よりA評価が0.1ポイント減、Bが0.7ポイント減という変動があった。変動といってもあまり大きなものではないのでだいたいこのような評価に落ち着いてきていると理解して、これからも学校と家庭をつなぐパイプ役として、PTA活動をより盛んにしていきたいと考えている。また、今以上それ以上、総務の分掌内容を理解していただけるように、これからも学校の広報活動に努めていきたい。</p>				

## 広報

評価項目	A	B	C	D
19、学校のホームページは適切な時期に更新され、必要な情報を手に入れることができる。	33.0%	57.4%	8.8%	0.8%
20、メール配信は役に立っている。	65.9%	31.6%	2.2%	0.2%
検討結果				
学校からの情報発信に関しては、アンケートの回答を見る限り保護者の高い利便性がうかがえる。多方面から高評価得られるよう今後とも継続していきたい。ただ、すべての要求にこたえることは困難なので、少しでも生徒や保護者が戸惑わないように対応していければと考える。				

# 令和元年度 3年生による学校評価

## 3年生による学校評価

実施日…令和2年1月14日～令和2年1月24日

回収人数…273名（回収率99.3%）

方法…下記の23の項目について次の4つの選択肢から該当するものを選んでもらい、各項目に関する意見を記述してもらった。

A 当てはまる

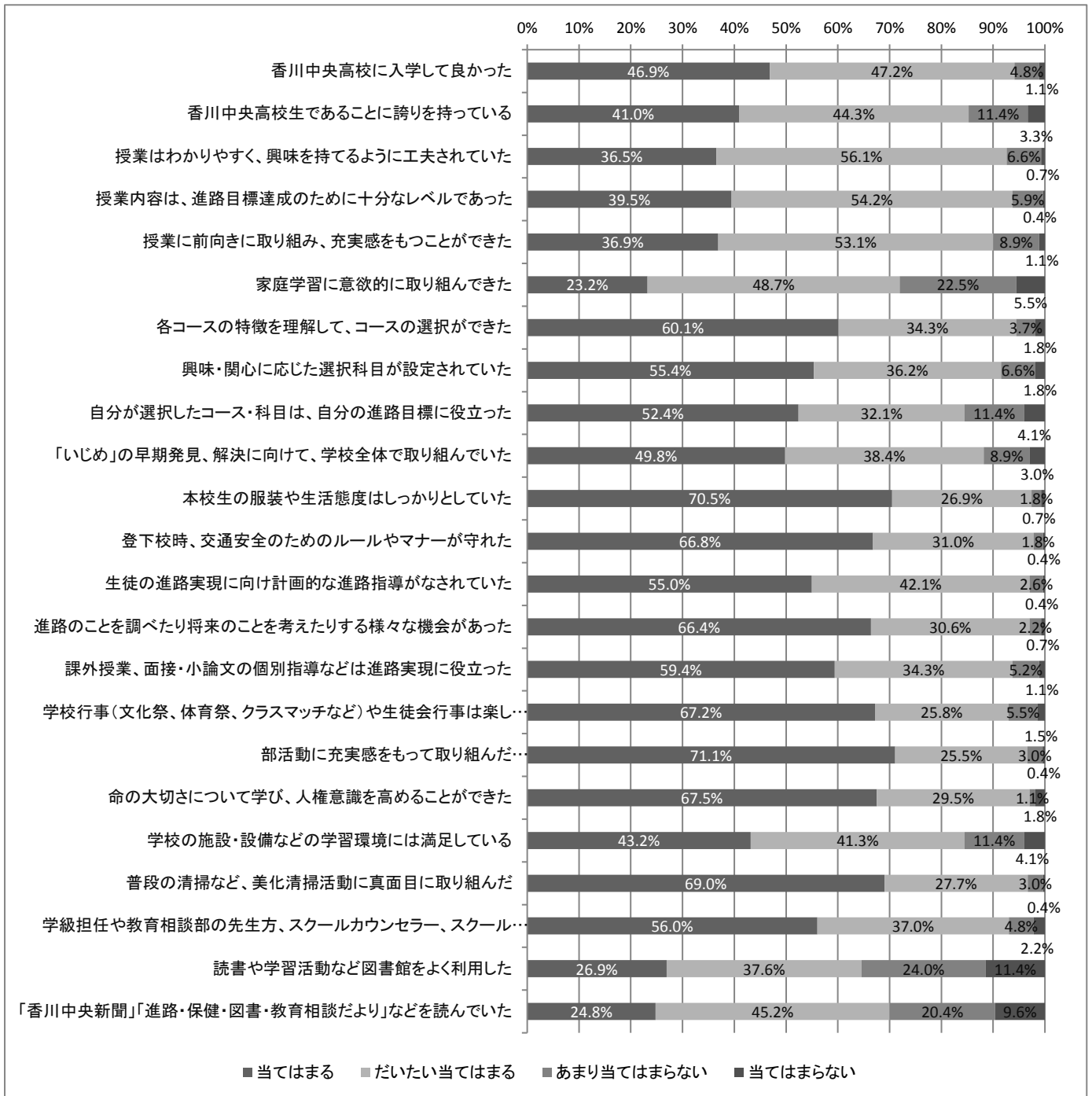
B だいたい当てはまる

C あまり当てはまらない

D 当てはまらない

（なお、各評価のパーセンテージは四捨五入した数字なので、A B C Dの集計が100%にならない場合もある。）

## 集計結果（グラフ）





		評 価 項 目	A	B	C	D
全 般	1	香川中央高校に入学して良かった	46.9%	47.2%	4.8%	1.1%
	2	香川中央高校生であることに誇りを持っている	41.0%	44.3%	11.4%	3.3%
学 習 指 導	3	授業はわかりやすく、興味を持てるように工夫されていた	36.5%	56.1%	6.6%	0.7%
	4	授業内容は、進路目標達成のために十分なレベルであった	39.5%	54.2%	5.9%	0.4%
	5	授業に前向きに取り組み、充実感をもつことができた	36.9%	53.1%	8.9%	1.1%
	6	家庭学習に意欲的に取り組んできた	23.2%	48.7%	22.5%	5.5%
教 育 課 程	7	各コースの特徴を理解して、コースの選択ができた	60.1%	34.3%	3.7%	1.8%
	8	興味・関心に応じた選択科目が設定されていた	55.4%	36.2%	6.6%	1.8%
	9	自分が選択したコース・科目は、自分の進路目標に役立った	52.4%	32.1%	11.4%	4.1%
生 徒 指 導	10	「いじめ」の早期発見、解決に向けて、学校全体で取り組んでいた	49.8%	38.4%	8.9%	3.0%
	11	本校生の服装や生活態度はしっかりとしていた	70.5%	26.9%	1.8%	0.7%
	12	登下校時、交通安全のためのルールやマナーが守れた	66.8%	31.0%	1.8%	0.4%
進 路 指 導	13	生徒の進路実現に向け計画的な進路指導がなされていた	55.0%	42.1%	2.6%	0.4%
	14	進路のことを調べたり将来のことを考えたりする様々な機会があった	66.4%	30.6%	2.2%	0.7%
	15	課外授業、面接・小論文の個別指導などは進路実現に役立った	59.4%	34.3%	5.2%	1.1%
特 別 活 動	16	学校行事(文化祭、体育祭、クラスマッチなど)や生徒会行事は楽しく、積極的に参加できた	67.2%	25.8%	5.5%	1.5%
	17	部活動に充実感をもって取り組んだ (部活動に所属している人のみ)	71.1%	25.5%	3.0%	0.4%
人 権 教 育	18	命の大切さについて学び、人権意識を高めることができた	67.5%	29.5%	1.1%	1.8%
環 境 美 化	19	学校の施設・設備などの学習環境には満足している	43.2%	41.3%	11.4%	4.1%
	20	普段の清掃など、美化清掃活動に真面目に取り組んだ	69.0%	27.7%	3.0%	0.4%
教 育 相 談	21	学級担任や教育相談部の先生方、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーは、悩みや相談に親身になって対応してくれた	56.0%	37.0%	4.8%	2.2%
図 書	22	読書や学習活動など図書館をよく利用した	26.9%	37.6%	24.0%	11.4%
広 報	23	「香川中央新聞」「進路・保健・図書・教育相談だより」などを読んでいた	24.8%	45.2%	20.4%	9.6%

## 検討結果

本校では、様々な教育活動をより良くするために、卒業前の3年生を対象にした『3年生アンケート』を実施している。

アンケート結果としては、ほとんどの項目で、「当てはまる」「だいたい当てはまる」が97%を超え、充実した3年間であったことがうかがえる。本校の教員の指導や、その指導に応えた3年生の努力の成果であると思われる。

例年同様「本校生の服装や生活態度はしっかりとしていた」「登下校時、交通安全のためのルールやマナーが守れた」においては97%を超える生徒が「当てはまる」「だいたい当てはまる」と答えている。これは教員の指導だけでなく、生徒自身の規範意識の高さを示した数値であろう。

また、「部活動に充実感をもって取り組んだ」は「当てはまる」「だいたい当てはまる」が96.6%と、部活動も充実していたことがうかがえる。そして昨年度の懸案項目であった「家庭学習に意欲的に取り組んできた」は63.0%から71.1%、「読書や学習活動など図書館をよく利用した」は55.3%から64.5%、「香川中央新聞」「進路・保健・図書・教育相談だより」などを読んでいた」は58.5%から70.0%と、「当てはまる」「だいたい当てはまる」を合わせた数値が改善された。教員の指導の工夫や辛抱強く継続的な指導と、それにこたえようとする生徒の前向きな姿勢や向上心のあらわれであろう。今後も生徒の学習に対するさらなる自覚に期待したいところである。

そして非常に喜ばしい結果が「香川中央高校生であることに誇りを持っている」という質問において、「当てはまる」が34.3%から41.0%、「だいたい当てはまる」は42.9%から44.3%と上昇し、合わせると77.2%から85.3%とほとんどの生徒が本校生であることに誇りを持っていると回答した。この数値は本当にすばらしい。これからも多くの生徒が「香川中央高校生であることに誇りを持っている」と回答できるように、生徒はもちろん教職員、保護者、卒業生、地域など関係者が一丸となってさらなる努力をしていきたいものである。

3年生の皆さんには、後輩が香川中央高校を誇りに思えるよう、これから社会で頑張ってもらいたい。

# 令和元年度 学校関係者評価

## 学校関係者評価委員会

- ◆ 日時：令和2年2月20日（木）15：30～
- ◆ 場所：香川中央高校 大会議室
- ◆ 参加者：学校評議員（4名）、校長、教頭（2名）、事務部長、教務主任、各分掌長等（19名）

### 1. 事前に以下の資料を送付

- (1) 生徒による授業評価
- (2) 教員による自己評価
- (3) 保護者による学校評価
- (4) 3年生による学校評価

### 2. 学校関係者評価委員会

- (1) 評価結果の説明（学習メディア部長）
- (2) 質疑応答
- (3) 委員による評価
  - ・本校を誇りに思っている割合が多いが素晴らしい。
  - ・本校のどのようなところを誇りに思っているのかを具体的に知りたい。
  - ・生徒の進路選択の多様化に合わせた教育課程や指導を継続してほしい。その際に、保護者も巻き込んで行ってほしい。
  - ・生徒が楽しそうに活動に取り組む本校の活動を見て、充実した学校生活を送っていることが素晴らしい。香川中央独自の学校づくりをしてほしい。
  - ・家庭学習の仕方が分からないので、保護者として子どもへの声かけが分からない。そこのテコ入れがあればもっと伸びていく。
  - ・現在、午睡の取り組みはどのようになっているか。  
職員の働き方改革に配慮して、生徒が自主的に取り組めるようなかたちに移行した。
  - ・大野地区SOSマップがリニューアルした。香川中央にもお渡ししたい。